

起因物、事故の型：その他の装置、設備 - 飛来・落下の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	11~12	厨房にて下処理作業中、まな板を洗浄し、シンクに立て水気を取って次の作業に取りかかる際、立てたまな板が倒れ落ち、右足の小指付近に当たってしまった。	57	80209	50~99
1	14~15	ポンプの部品、カップリング（外径280mm、重量7kg位）を棚から下ろそうとした際に滑り、左足に落ちた。その際に内出血を起こし、張れて痛みがあり、段々と痛みが増してきた。	73	11701	1~9
1	11~12	被災者は製品切替のため、前の製品の包材を包装機から取ろうとしていた。その際、使い終わった光陽デポを台車に乗せた状態で運搬していた別の作業者が、被災者の後方を運搬したときに、ホッパーがデポ本体から外れて落下し、ノズル部分が被災者の足に当たり被災した。	50	10104	1000~9999
1	8~9	駐車場で、上から吊り下がっている直径約30センチの時計型計量器の下までフォークリフトを移動させて、飼料を計量していたところ、計量器が鉄枠から外れて左足の上に落下し、第3指を負傷した。	53	80101	1~9
2	16~17	被災者（以下、甲という）が、派遣先であるレストランホールにて、レジ機器の操作をしていたところ、レジ機器を載せた棚板が不安定だったため外れ、落下したレジ機器が甲の右膝に当たり負傷した。	24	170101	10~29
2	8~9	弊社工場内の充填室内で、しゃがんで床上の配線類を整理・接続していた。その背後で同様の作業をしていた別の従業員が配線類をくぐらすために作業台の脚の一本を持ち上げた。そのはずみで作業台が傾き、作業台に載せていた圧着機が落下し、当該社員の左肩にぶつかった。	27	10899	50~99
		1F催事場にて、家電催事の陳列作業中ギフトテーブルを広げていたとこ			300

2	19~20	ろ作業の仕方が悪く、テーブルが倒れ自分の左足の指に落ちた。ギフトテーブルは折りたたみ式の為テーブルにしようとしていたところで事故が発生した。	61	80201	~ 499
2	21~22	本店厨房内にて、閉店時の掃除作業中にまな板（幅89cm、長さ22cm、厚み3cm）を洗って調理台の上に置いていたところ、調理台が濡れていたため、まな板が滑り落ちて左足親指に直撃し骨折した。	34	140201	50~ 99
2	16~17	被災者（以下、甲という）が、レストランホールにて、レジ機器の操作をしていたところ、レジ機器を載せた棚板が不安定だったため外れ、落下したレジ機器が甲の右膝に当たり負傷した。	24	140201	1~9
2	16~17	タワーダクト内で耐火物の解体作業終了後、足場上から解体工具のブレーカーを片付けている時、1段上の足場上から10Kブレーカー（約10kg）が落下して右肩に当たり被災した。	51	30309	1~9
2	11~12	倉庫でタンスの修理の為、タンスの角度を変更した際に手を滑らせてしまい、左中指の第一関節の上に落下し、指を打撲した。さらに落下時に咄嗟に手を引いた為、指の皮が捲れて出血した。	67	170101	30~ 49
2	11~12	倉庫でタンスの修理の為、タンスの角度を変更した際に手を滑らせてしまい、左中指の第一関節の上に落下し、指を打撲した。さらに落下時に咄嗟に手を引いた為、指の皮が捲れて出血した。	67	80109	1~9
2	8~9	新規農場の立ち上げ準備中、農場に出向いたところ、豚舎資材置場の横を通りかかった際に突風が吹き、パイプが落ちてきて首を直撃した。パイプ・・・自動給餌の餌ライン（餌の筒）、直径3.8cm。	33	70101	1~9
3	11~12	会社工場内で高圧洗浄機の使用方法を教えていたとき、休憩しようと洗浄機のノズル部分を下に置いたら、下の石にぶつかってスイッチが入ってしまい、水が右目に当たった。ノズルを置く前にスイッチを切るべきであったのに先にノズルを置いてしまったこと、顔の面を先に外してしまっていたことが原因である。	16	30209	50~ 99
		本社3階のコミュニティールームにおいて研修を実施し、研修終了後に机			

3	18~19	を片付ける際、机の天板を折りたたもうとしたが、なかなか折りたたまず、勢い余って机が右足に転倒して負傷した。	23	170209	—
3	17~18	キッチンにて清掃中、ラックの上段から天板が落下し、右足親指付け根と爪の間に当たり、不全骨折を負った。	21	10104	30~ 49
3	17~18	キッチンにて清掃中、ラックの上段から天板が落下し、右足親指付け根と爪の間に当たり、不全骨折を負った。	21	10109	100 ~ 299
3	14~15	1F4号機の清掃中、シフターの止め具のナットをきつく締めすぎてレバーが固定出来ない状態となり、反動で跳ね返った際に外れたバンドが口元に当たり、唇の上辺りが切れてしまった。	38	11709	50~ 99
3	22~23	コンサート等の電源供給をしている際、現場である床下に電気取り出し口があるため、被災者は床の蓋（コンクリート製、約60cm四方、約20kg）を開けようとしていた。蓋の2か所の穴にフックをかけ持ち上げたところ、左側のフックが外れ、左足の上に蓋が落ちた。	35	170209	10~ 29
3	15~16	大型シリンダヘッドのテスト中に、圧力を抜かずに圧力がかかったまま部品を取りはずしたため、部品が右足首に当たり負傷した。	33	11502	1~9
3	7~8	派遣先冷凍倉庫にて、出荷のためのピッキング作業中、高さ170cmの棚から冷凍うどんの入った箱（重さ7~8kg位）を降ろそうとした際、一旦胸で受け止めようとしたが手が滑り、箱の角で胸を強打した。	27	40301	50~ 99
3	16~17	店内のカウンターにてソフト加工業務中、棚に置いていたゲーム機本体が足の上に落下し負傷した。	18	80209	30~ 49
4	14~15	食肉作業場でまな板（プラスチック製約20kg）をセッティングしようと思い持ち上げた際、手が滑り右足甲の上に落とし痛めた。	36	80209	100 ~ 299
4	9~10	洗浄機の車輪の確認をする為に、機械の下に木をかませようとしてる時に機械を支えてている右手が滑り、左手が機械と木の間挟まってしまった。	26	30209	10~ 29

4	18～ 19	当社畜産作業場内において、シンク上でまな板を洗浄し、両手で運ぼうとした際にまな板が滑り左足親指先端部分に落下し、骨折してしまつた。（まな板は大きさ120×60、12.5kg。）	46	80209	30～ 49
4	4～5	ビジネスホテルの客室で、エアコンのフィルター掃除をしていた。フィルターを戻した後に、スチール製のふたを閉じたが、しっかりと固定されておらず椅子から降りようとした時に、ふたが外れて頭部に落下し、首を痛めた。その後、手がしびれて動かせなくなった。	27	140101	1～9
4	0～1	客室の部屋締め作業中、ソファの上にテーブルを裏返す様に上げたところ、テーブルが床に戻る様に落下し、左足つま先にテーブルの脚が当たった。	19	140309	30～ 49
4	10～ 11	自動車学校増設現場にて、バラセメントをタンク車から設置しているタンクに注入している時、セメントがホース内で詰まった。逆流させる為にエアを抜こうとしてホースを点検していたら、セメントが吹き出て顔や体に付着し目に入った。	49	40302	10～ 29
5	19～ 20	被災者は、接客業務中、客に呼ばれ景品を交換するためショーケースの扉を開けようとした時に、扉の持ち手部分を持ったが扉が全く動かず、端の方を持ち上げて動かしたところ、ガラス扉が右足に落下した。	20	170209	50～ 99
5	16～ 17	施設内の流し台の吊戸棚が落下し受傷する。	31	130201	10～ 29
5	11～ 12	鑄造作業の現場で、製品を取り出そうと金バサミを差し出したところ、金型の下型が上型に張り付いた状態から落下し、金型のボルトが皮手袋に引っ掛かり、右手を強く引かれ右肩と腰を痛めた。	42	11502	500 ～ 999
5	14～ 15	事務所倉庫内で、鋼製のラック（棚）を2名で組み立てていた。1名が電話の対応で離れた為、1人で長さ約4m、重量20～30kg位の金属製の框を、ラックの最上段（地上3～4m位）に設置し、外れ止めの金具を取り付け地上に降り、別作業に移ろうとしたところ、頭上より落下し、右前腕に接触した。本来2人作業ですべきところを1人でしたこと、外れ止め金具の確認が不十分であったことが原因と考えられる。	52	150109	1～9

5	10～ 11	円筒形のポンプ（約30kg）の底に部品を取り付ける作業中、立ててあったポンプを向こう側に90度倒した際に作業台の右端で倒しこんだ為、作業台から転げ落ちてきた。両腕で抱えたが重さに耐え切れず、しゃがんだ状態になり、太もも前部にポンプが当たり打撲した。	40	170101	300 ～ 499
5	13～ 14	工場内にて、被災者がH鋼（15cm×15cm、長さ約4m）を2本溶接機でジョイントする作業中、鋼材を作業台の上で回転させるためにクレーンで吊り上げようと吊り具を装着しようと鋼材を引き寄せた時にH鋼が作業台から落下し、地面に一度落ちてバウンドし、右足甲に跳ね返り右第2、第3中足骨を骨折した。	49	11209	1～9
6	16～ 17	当社施設内で入浴介助中、タオルを保管している棚から滑り止めマットを取ろうとしたところ、マットに引きずられ、棚板（木製：42cm×115cm×2cm、2.5kg）と一緒に左足先に落下して負傷したものである。	32	130201	100 ～ 299
6	17～ 18	一般浴室にて、入浴介助後の片付け中、入浴物品の置いてある折り畳み式のテーブルを片付けるため持ち上げた際、誤って自分の足元に落とししてしまった。	59	130201	30～ 49
6	19～ 20	当社派遣先である本社工場内、組立部第1組立課シートカバー製造の現場で、部品を載せて運ぶ台車の取っ手（脱着式ハンドル）を台車の下方から取って上方に取り付けようとした際に、左側は差し込んだが右側もきちんとはまったかを確認せず手を離れたところ、右側ははまっておらず、ハンドルが落下して右足に直撃し打撲した。	23	170101	100 ～ 299
6	19～ 20	支店内で、レイアウト変更時に椅子を持ち上げたところ、金属の脚が抜け落ち、左足の甲に落下した。	25	90201	50～ 99
6	10～ 11	派遣先にて、鋳物製品の研磨作業に従事中、自動研磨機から取り出した製品（直径20cm弱、約4kg）を、機械横に設置した仮置き台（高さ130cm）に3段ほど積んで置いていた時、被災者の腕が接触して製品がバランスを崩し落下した。落下した製品が、被災者の右小趾に当たり受傷したものである。	32	11002	50～ 99

6	10~11	<p>仕事場で鋳物製品の研磨作業に従事中、自動研磨機から取り出した製品（約4kg位）を機械横に設置した仮置台（高さ130cm）に3段ほど積んで置いていた時、被災者の腕が接触してバランスを崩し、落下した。その製品が右小趾に当たり、受傷した。</p>	32	170101	100 ~ 299
7	10~11	<p>牛乳冷蔵庫内の牛乳大型ラインで製品積み付け作業をしているとき、上部の冷凍機から氷の塊が落下し、従業員の頭部に当たる。製品にも落下し破損した。前日の前室オーバースライダー交換修理時、外気が入り温度上昇が原因と見解。MRIとレントゲンを受診、頭部打撲と頸椎捻挫の診断結果。</p>	55	40301	100 ~ 299
7	10~11	<p>被災者は本社倉庫にて商品の荷受け作業をしていた所、ぶら下げ形のトロリーがレーンにしっかりとかかっておらず落下させてしまい、顔面にぶつけてしまった。右目下あたりを打ち、症状がひどくなかったためにそのまま作業を続けていたが、後日腫れがひどくなった。</p>	39	80401	30~ 49
7	10~11	<p>業務中、店頭で開店準備をしている際、移動していた什器の不具合で引き出し部分が右足親指に落下し、負傷した。</p>	28	80209	100 ~ 299
7	16~17	<p>スーパーマーケットの衣料品売場作業中（マネキン着衣着せ替え）にマネキンの台座が抜け落ち、避けたが左足親指に台座（約4キロ）を落とし負傷した。</p>	50	80209	100 ~ 299
7	11~12	<p>屋外で野積みしてある工業塩エリアにて老朽化した側壁の交換作業が予定されているため、ホースを使用し側壁にへばりついている塩の塊（2m×2m）が崩れ落ち右足に当たり被災した。</p>	44	170101	30~ 49
7	11~12	<p>屋外で野積みしてある工業塩エリアにて老朽化した側壁の交換作業が予定されているためホースを使用し側壁にへばりついている塩の塊を溶かす作業をしていた。その際水で溶かした塩の塊（2m×2m）が崩れ落ち右足に当たり被災した。</p>	44	170209	30~ 49
		<p>地下1階インテリアレジにて、商品のデスク（約10kg前後）を梱包していたとき、デスクを横にしようとして、落としてしまう。その際、左足</p>			100

7	11~12	に落下し、親指を骨折する。あまり痛みがなかったため、最後まで勤務したが、だんだん親指が黒くなり痛みがでてきた。	38	80201	~ 299
7	15~16	エコウィルの装置撤去中にバランスを崩して尻餅をついた。その際、エコウィル装置が右足指付近に落下。	20	170209	—
7	13~14	工場の組立棟において、発注のミキシングロールのギヤカップリングの抜取作業を行っていた際、油圧ジャッキを使用し抜いている最中に、油圧ジャッキが外れ飛来し、作業者の左手中指の先と両足にぶつかり、中指の先端の骨折と左右の足に打撲を負った。	33	11301	10~ 29
7	10~11	センター2階作業場で袋掛け機のフィルム交換作業時、フィルムロール（約15kg）が落下し、フィルムロールとフットペダルの上に右手人差し指が挟まり骨折した。	45	50101	300 ~ 499
7	19~20	病院で勤務中、病室でベッドの位置を調整しているときに、ベッド頭部に掛けてあった酸素ボンベを外し、壁際の床に立てて置いた。位置調整を終了し、ボンベを取るため振り向いたとき、ボンベが左足親指に倒れてきた。	55	130101	500 ~ 999
7	16~17	工場3階洗浄室エリアにて、計量分割機の部品を洗浄している際に、部品の一つである上コンベアドライブローラーが受け取り台より落下し、自分の右足に直撃した。	60	10109	50~ 99
7	15~16	当社工場たこ焼きラインにおいて、生産終了後の清掃作業を行っていた。たこ焼き用のフライパン（縦30cm、横70cm、鉄板15kg）を洗浄のため、当社研修生と2人で持ち上げたときに、研修生はしっかり支持していたが、被災者が手を滑らせ、鉄板を自らの左足甲の上に落とし負傷した。	61	10109	50~ 99
7	10~11	施設のロビーで、デイサービスウォーキング活動班担当職員として出発待機中に、外出用携帯電話を携えた他職員と利用者がロビーに集合した。利用者に携帯電話を渡し、携帯担当職員に配布中、突然、利用者が携帯電話を投げつけた。その際、職員の顔面の鼻上部に当たり、鼻血が	51	130201	30~ 49

		出て、止血後から痛みと頭痛がでた。			
7	13～ 14	通常、淡水魚水槽の清掃の際には扉を上へ上げているが、掃除の最中に落ちて来て、右肘で受けた状態となった。発生時は湿布で治ると思い様子をみていたが、指先まで痺れてきた。	42	80209	50～ 99
7	9～ 10	解体工事現場にて、トイレの便器の取り外し作業中、誤って便器を落としてしまい、割れた破片が右足に当たり負傷した。	56	30209	1～9
9	6～7	工場内にて、1t水槽を起こして洗浄し、元にもどした際に、左足に水槽を落とした。	47	10103	100 ～ 299
9	10～ 11	砂利採取場敷地内で除草作業中、刈機で小さな石が弾かれ、左目に入った。	47	30199	10～ 29
9	11～ 12	被災者は、ホッパーと粉コン位置を調整するために、ホッパー下部フレキを持ち、左右に揺らしながらホッパー下降させている際に、シリンダーからホッパーが脱落し被災者頭部に激突した。	48	10109	1000 ～ 9999
9	14～ 15	建物内において、自社が提供した高圧機の修理作業中、圧力ゲージが0になっている事を確認した上で、高圧機の配管を取り外す作業を行っていた。しかし、配管内にゴミが詰まっていたため、実際には配管内には圧力が残っており、配管を外した際、残圧によって激しく噴出した水を浴び、負傷した。	38	11702	10～ 29
9	11～ 12	被災者が店舗内で、什器の棚受けを取ろうとしたところ、横に置かれていた別の棚受けも一緒に動いて落下し、左足甲に当たって負傷したものの。	56	80209	50～ 99
9	10～ 11	被災者は直径約20cmの円筒状の出汁ポットに入っている煮詰まった出汁をシンクに捨てようとしていた、被災者がポットを傾けていたところ手が滑りポットが落下、その際にこぼれた出汁（温度約80℃）が右手、右足、腹部にかかり負傷した。	63	140201	10～ 29
		会社野菜加工場において、ケースを洗い終わった後の水槽			

10	13～ 14	(70cm×50cm×41cm)の水を斜めにして排水溝に向けて捨てる作業中、手が滑って水槽を左足に落として負傷した。早退し、怪我の状態をみていたところ、足が腫れて痛みがあった。	51	10103	30～ 49
10	9～ 10	現場作業所の地上で、上下拡張式形状保持装置を組立中、形状保持装置の内筒部を外筒部からチェーンブロックで引き出していたが、所定の位置へ引き出す前に止まってしまったため、状況を確認しようと下斜めから覗き込んだところ、内部筒に挿入していたピンが抜け落ちピンが被災者の左手に落下し受傷した。	40	30106	10～ 29
10	20～ 21	店内の従業員通用口付近で、売台の板を一旦床におろそうとした時に手が滑って売台の板を左足の靴のつま先に落とした。腫れていたため、翌日病院で診察してもらったら、ひびが入っていた。	70	80201	100 ～ 299
10	12～ 13	カウンター払い出し機の故障原因を調べて修理するため、払い出し機(横幅140mm・奥行556mm・高さ635mm)を外した際に重量(60kg)があったために、右足に落下させてしまい負傷した。	34	140309	10～ 29
10	13～ 14	実験室で工具顕微鏡により、サンプルの寸法を測定中、その後方でフード設置のため、工事業者が、工事看板表示及び区画整理をせずに作業しており、高さ2mの位置にて不良箇所調整中にフードを落下させた。被災者は前方を見て作業をしていたため、フードの落下に気付かず、右肩から首にかけて強打した。(フード：900×750×H420ステンレス製約7.2kg)	25	11702	100 ～ 299
10	11～ 12	弊社構内のビニールハウスのビニール張り替え後の手直し作業中、ハウス内の高さ180cmくらいにある換気扇(縦1m×横1m)周りのビニールの張り具合を調節しているとき、ファンカバーの針金部を留めてある溶接部分が劣化のため、たまたま一本外れ、その際はじかれた針金が左拇指爪の下部にあたり負傷した。	65	11709	1～9
10	11～ 12	婦人服売り場で商品整理をしていた際、3段ガラスのガラス板(縦60cm×横40cm×厚さ5mm、重さ1kg)が外れて落下し、右足に落下した。右足第3指を基節骨骨折した。	38	80201	100 ～ 299

10	16～ 17	プラットホームの建物と建物の境、屋根のつなぎ目から雨水が落ちるため、雨水を受けるための桶があり、排水のためリフトで桶を持ち上げて作業していた時、リフトの持ち上げる角度が高くなるにつれ桶にかかるリフトのつめが浅くなり、誤って桶がすべり落ち、30cm位の高さから傾ける補助をしていた私の左足の上にとんと落ち、左足の親指と人差し指を骨折した。（安全靴装着）（桶80cm×130cm×60cm雨水の量も含め約500kg）	42	10106	100 ～ 299
10	14～ 15	工場内で脱パン（ステンレス製の皿）作業をしていたとき、頭上に設置してある集魚用シューター（重さ17.5kg）の上に載っている魚を下からホウキの柄で突いて落とそうとした際、集魚用シューターがはずれて落下し右手甲に当たり受傷した。冷蔵庫内での作業。	23	10102	100 ～ 299
11	8～9	全身に衣装を装着し水域ショーに出演中、ステージ下での自由演技の中で、「足を少し曲げてから両足で約30cmジャンプをし、足を曲げながら着地をした」際、右足ふくらはぎに攣ったような痛みが発生した。振りを軽減し最後まで出演した。公演後に公演用船舶から、下船する時に右足ふくらはぎを攣り、足が着けられない状況となった。	31	11702	1～9
11	9～ 10	支援のため就業中、利用者宅の庭で、デイサービスに行く為、車椅子に乗っている利用者を昇降機にて降下させようとした時、下降動作の妨げとなるレバーを外していたところ、車椅子が動き出し車椅子ごと利用者が転落し、下敷きになって、腰部圧迫骨折をした。（利用者は車椅子の重さを含め80kg以上。）	57	130201	30～ 49
11	18～ 19	3FF級冷蔵庫内で既設床置型ユニットクーラーのみ撤去作業中フォークリフトにて既設ユニットクーラーを約70mm位下げていたところ、6mの高さから既設木ダクトとダクト内に充満した氷の塊が落下し、被災者の上に落下した。	62	30302	10～ 29
11	8～9	上水道の止水栓BOX撤去時に、BOXの底板が手から滑り落ち左足指に落下し骨折した。	70	30110	1～9
		病室にて入浴前の患者様の移乗時、ベッドの高さを上げようとしたとこ			

11	9~ 10	ろ、足元にオーバーテーブルがあるのに気付き、オーバーテーブルを動かそうと持ち上げた。その際、オーバーテーブルが滑り右足の上に落ちて来た。同日、整形外科にて受診した。翌日、整形外科を受診し、右母趾末節骨骨折・第2趾末節骨骨折・足部皮膚欠損創と診断された。	40	130101	500 ~ 999
11	15~ 16	就業先事業所2階で会議が終わり、折りたたみ用長机を横に移動させた際に、机の脚が内側に折れ右足人差し指に落下し受傷した。出血がひどく、同日医療機関で受診した。	36	90101	10~ 29
11	18~ 19	営業所内で、作業員A、Bの二人で0.45油圧ブレーカーのブラケットから本体の脱着作業中、ブラケットが変形しており本体が外れない為、油圧ジャッキにブッシュを足して、広げていたところ、1回目は通常通り作動していたが、2回目の作業の時に広げる事は出来たが、縮まず外れないので、作業員Aがハンマーでブッシュを叩いたところ、2~3m離れたところで見えていた被災者の右顔面にブッシュが当たり負傷した。	37	80409	1~9
11	12~ 13	工場内で作業をしていた時に、近くで別の作業をしていた社員が誤って鉄の枠を30cm位の高さの台から落としてしまい、右足の甲に接触した。	23	10109	30~ 49
12	9~10	土場の片付けをしていて、消火器の解体作業中、2~3m離れて同じ作業をしていた別の作業員の消火器の中身が残っていて、中身が噴射され、赤い本体の部分（高さ45cm×直径15cm、重さ11kg）が飛んで来て骨盤に当たり、負傷した。特定の現場作業ではない。（つなぎ、上着、長靴、軍手着用）	53	30106	10~ 29
12	19~20	文具売場横で、演出用テーブルにひな人形の展示準備をしていた際、テーブルを移動したところテーブル（縦90cm×横90cm×高さ60cm、重さ5kg）の脚が挟まっていなかったため足の上に落ち、左足親指を骨折した。	55	80201	100 ~ 299
12	14~15	スポーツジムのシャワー室でボディソープの補給の際、ボディソープの容器に付着しているソープ液を洗い落とす為に、シャワーを使用した。その際、重いシャワーヘッドがとれて落下し、右足小指にぶつかり、大	47	150101	100 ~ 299

		きく赤く腫れた。			
12	8~9	9F立ち上り、10Fスラブコンクリート打設前段取りで、10Fスラブから9Fスラブに配管を下げる作業中、9Fスラブ足場上で3m配管を取り付けようとしたところ、9F部分に異変を感じ、直そうとして声をかけたが、上階の作業員がそのまま配管を支えきれず、下にいた作業員の手の指に落ちてしまった。	34	30201	—
12	14~15	作業中に空のパレットを取ろうとしたところ、手を滑らせパレットが落下し、右足の親指の上に当たった。	46	170101	100 ~ 299
12	7~8	冷蔵庫を運んでいるとき、躓き転倒した際に冷蔵庫が足の甲に倒れた。	69	40301	50~ 99
12	9~10	鉄鋼事業部の岸壁において、クレーンによるセパレーター引き上作業前の艙内部とセパレーターの間にはめ込んだ固定用のL型アングル（約20kg）を取り外す際、手元が滑り20cm~30cmの高さから、アングルが右足甲の上に垂直落下して負傷した。	42	50202	10~ 29
12	14~15	校舎教室の清掃作業中、音楽教室内の物を搬出時に、教台（約横1.5m、縦50cm、約8kg、木製）を2人で持ち上げて動かした際、重量があったためバランスを崩し、片方が手を滑らせ、被災者の左足親指の上に落下し、左足親指裂傷、先端の粉碎骨折となった。	45	150109	30~ 49
12	7~8	園の門を閉めているときに、閉める勢いで門に付いている鍵が落ちてきて、左手人差指を挟み、切ってしまった。	43	10109	1~9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html